

様式第2号（第3条関係）
（会派無所属議員用）

平成30年度政務活動費交付申請書

平成31年3月5日

湯沢市長 様
（湯沢市議会議長経由）

議員氏名 宮原 晃



湯沢市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第3条第1項の規定により、次のとおり申請します。

交付申請額 41,542円

＜内 訳＞

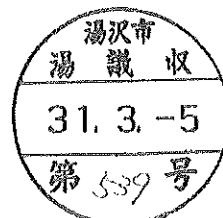
（単位：円）

| 科 目 | 支 出 額 | 備 考 |
|-----------------|--------|----------------------|
| 調 査 研 究 費 | 41,542 | （うち政務活動費充当額 41,542円） |
| 研 修 費 | | |
| 広 報 費 | | |
| 広 聴 費 | | |
| 要 請 ・ 陳 情 活 動 費 | | |
| 会 議 費 | | |
| 資 料 作 成 費 | | |
| 資 料 購 入 費 | | |
| 人 件 費 | | |
| 事 務 所 費 | | |
| 事 務 費 | | |
| 支 出 合 計 | 41,542 | |

参考：申請上限額


| 交付月額 | 議員数 | 交付対象月数 | 上限額 |
|--------|-----|--------|---------|
| 5,000円 | 1人 | 12月 | 60,000円 |

既交付額 0円



様式第3号（第3条関係）
（会派無所属議員用）

政務活動費実績報告書

議員氏名 宮原 晃 

| 整理 番号 | 年月日 | 内 容 | 経費項目 | 支出額 | 備考 |
|----------|------------------------|--|-------|---------|----|
| 1 | 平成 31年 1月 22日 | <p>◆平成31年1月23日（水） 午後1時30分～午後3時30分 視察先：千葉県成田市 （成田富里いずみ清掃工場） 「自治体の新電力事業について」</p> <p>◆平成31年1月24日（木） 午前10時～正午 視察先：千葉県香取市 （香取市役所） 「歴史的な町並みを活用したまちづくりについて」</p> | 調査研究費 | 41,542円 | |

- ・年月日は、支出の事実のあった年月日を記載する。
- ・内容欄には、政務活動が特定できるよう、年月日、場所、活動内容などが明確になるよう記載する。

平成30年度

政 務 活 動 報 告 書

平成31年 3 月 5 日

湯沢市議会議長 佐 藤 功 平 様

湯沢市議会議員
宮 原 晃



湯粋会との合同視察研修について、次のとおり報告します。

| | | | | | |
|---|------------------------------|------------|--|------------|--------------------------|
| 視察先 | 1) 千葉県成田市 2) 千葉県香取市 | | | | 平成31年1月23日 平成31年1月24日 |
| | | | | | |
| 政 務 活 動 内 容 | 月日 | 都市名 | 研修・要望等 項目 | 宿泊地 | 研修・要望先 |
| | 1月23日 | 千葉県 成田市 | 【調査研究事項】 1) 自治体の新電力事業について | 千葉県 成田市 | 成田富里いずみ 清掃工場 |
| | 1月24日 | 千葉県 香取市 | 【調査研究事項】 2) 歴史的な町並みを活用したまちづくりにつ いて | | 香取市役所 |
| 成 果 及 び 活 用 す べ き 事 項 | 別紙「視察研修・研修会・要請・陳情活動等報告書」のとおり | | | | |



視察研修・研修会・要請・陳情活動等報告書（宮原 晃）

◆ 調査研究事項

1) 視察先：千葉県成田市

日 時：平成 31 年 1 月 23 日（水） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

場 所：成田富里いずみ清掃工場

視察事項：自治体の新電力事業について

2) 視察先：千葉県香取市

日 時：平成 31 年 1 月 24 日（木） 午前 10 時～正午

場 所：香取市役所

視察事項：歴史的な町並みを活用したまちづくりについて

1) 千葉県成田市

成田市と香取市が共同で地域電力会社を設立することは国内初の事例であり、成田市では平成 24 年に清掃工場でごみ発電を開始し、香取市では平成 26 年に太陽光による発電を開始した。地域のガス会社が主催する研究会への参加をきっかけに、近隣の複数市での地域電力会社の設立について検討が始まり、エネルギーの地産地消という意義もあったため、議会からの事業推進に関する承認もスムーズに得られ、2 市共同と民間企業での地域電力会社(株)成田香取エネルギーの設立が実現した。

成田富里いずみ清掃工場は、ガス化熔融炉方式でごみを高温で熔融することにより、土木資材等へ再利用できるスラグを生成するほか、ごみを熔融するときが発生する余熱を利用した発電を行い施設に必要な電力を賄うなど、資源循環型の施設になっている。成田富里いずみ清掃工場発電所の最大発電電力は 3,000kw である。

香取市は東日本大震災を機に市有地での再生可能エネルギー導入の検討を行い、5 か所で太陽光発電所を稼働しており、その最大発電電力は 4,250kw である。

2 市で発電された電力はこれまで一般電気事業者に売電していたが、平成 29 年 1 月から(株)成田香取エネルギーがこれまでよりも 3 % 高く購入している。その買い取った電力を 2 市の庁舎や小中学校、保育園、運動施設などの公共施設（約 430 施設）のみに対して、一般電気事業者から購入する価格よりも平均して 13% 程度安く供給している。そのため 2 市にとって売電収入が増加することとなり、また公共施設の電気料金も削減される 2 つの効果が得られており、新たな財源として市民サービスの充実に充てることができる。地域電力会社を立ち上げることによって、地域で発電した電力を地域で消費するという、エネルギーの地産地消が実現することとなった。

ゴミはどこの自治体でも大量に収集しているのが現実であり、ただ焼却するだけでなく、成田市のように利活用できるような施設の建設を考えていかなければと強く感じた。

視察研修・研修会・要請・陳情活動等報告書（宮原 晃）

2) 千葉県香取市

香取市は千葉県北東部の佐原市・小見川町・山田町・栗源町が合併し、平成 18 年 3 月 27 日に誕生した。水郷の風情が漂う利根川の水辺や穏やかな姿を見せる丘陵地など、水と緑に恵まれた自然の豊かなまちである。また、利根川舟運の繁栄を偲ばせる町並みと、数多くの史跡や伝統文化が残されている歴史あるまちである。

佐原の町並み保存の経緯は、昭和 48 年に国庫補助による「伝統的建造物群保存対策事業」町並み調査をきっかけとしており、昭和 63 年に「ふるさと創生事業」において市民からのアイデアを募集すると、その中でも小野川・町並み・伊能忠敬についてのアイデアが多く集まり、平成元年に「地域づくり研究会」を発足し、平成 4 年に住民による建物調査を開始した。平成 5 年に町並み形成基本計画を作成し、平成 6 年に「佐原市歴史的景観条例」を施行した。平成 7 年に町並み形成ガイドラインを決定し、小野川を掃除して大量のゴミを回収して景観づくりを開始した。平成 8 年に地域の理解を得て（同意率 92%）、伝統的建造物群保存地区の保存計画を告示し、文化財保護法による「重要伝統的建造物群保存地区」に選定された。

佐原の町並みは、江戸時代から昭和前期にかけての建築物が混在し、調和することによって一つの歴史的景観を形成している。伝統的な建造物は、建築時の外観を保つように修理を奨励しており、その他の建築物は景観に配慮した建築物となるよう修景を施して町並みの調和を図っている。また、伝統的建造物保存地区における許可基準・修景基準・修理基準を設けており助成金の制度もある。助成の対象は景観に寄与できる建造物の外観とその建造物を支える構造体の改修、または補強工事等に限られており、建物内部や生活に使われる箇所は対象とならない内容である。

本市においても、歴史的建築物が多くあり、歴史的資産の保存には文化的な価値のほかにも観光資源的な価値がある。行政と地域住民が一体となって、資源を活用したまちづくりを進めていくべきと感じた。

様式第7号（第8条関係）
（会派無所属議員用）

平成30年度政務活動費収支報告書

平成31年4月5日

湯沢市議会議長 様

議員氏名 宮原 晃



平成30年度政務活動費に係る収支について、湯沢市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第8条第1項の規定により、次のとおり報告します。

収入の部 (単位: 円)

| 科 目 | 決 算 額 | 備 考 |
|-------------|--------|-----|
| 交 付 金 | 41,542 | |
| そ の 他 の 収 入 | | |
| | | |
| 収 入 合 計 | 41,542 | |

支出の部 (単位: 円)

| 科 目 | 決 算 額 | 備 考 |
|-----------------|--------|-------------------|
| 調 査 研 究 費 | 41,542 | 平成31年1月23日～24日 実施 |
| 研 修 費 | | |
| 広 報 費 | | |
| 広 聴 費 | | |
| 要 請 ・ 陳 情 活 動 費 | | |
| 会 議 費 | | |
| 資 料 作 成 費 | | |
| 資 料 購 入 費 | | |
| 人 件 費 | | |
| 事 務 所 費 | | |
| 事 務 費 | | |
| 支 出 合 計 | 41,542 | |



様式第6号 (第7条関係)

平成30年度会計帳簿

議員氏名 宮原 晃、

收入

| 番号 | 月日 | 摘 要 | 交付額 |
|-----|------------|--------------------|--------|
| 1、 | H31. 3. 22 | 平成30年度政務活動費交付金（入金） | 41,542 |
| | | | |
| | | | |
| 合 計 | | | 41,542 |

支出

| 番号 | 月日 | 科目 | 摘 要 | 支出額 |
|-----|------------|-------|--------------|---------|
| 1 | H31. 1. 22 | 調査研究費 | J R 乗車券代、宿泊代 | 41, 542 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 合 計 | | | | 41, 542 |

宮原晃：政務活動費領収証（調査研究費 平成 31 年 1 月 23 日～24 日）

領 収 書

イ № 018040

宮原 晃 様

31 年 1 月 22 日

| | | | | | | | | |
|-----|--|--|---|---|---|---|---|---|
| 金 額 | | | | | | | | 円 |
| | | | ¥ | 4 | 1 | 5 | 4 | 2 |

印

紙

但し 1 月 23 日分 旅費（JR 常陸新幹線、宿泊費、朝食代）

（旅行券 円分含む）

上記金額正に領収いたしました。

| | | |
|-------|---|------|
| 現 金 | ✓ | 取扱者印 |
| 小 切 手 | | |
| 振 込 | | |
| 旅 行 券 | | |

ChuO Travel 中央トラベル

株式会社中央タクシー

〒012-0857 秋田県湯沢市千石町1-6-30

TEL (0183) 72-5050 (代)

FAX (0183) 72-5051